

講義シラバス										
科目名	就職講座	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。							
【授業を通じての到達目標】										
自分が目指す姿を想像して、自ら考え行動できるようになる。業界で即戦力として活躍できるように、積極性や主体性を身に付ける。										
【学習内容】										
就職活動についてのマナーを学び理解する。社会人として働くイメージをし、知識を増やし対応力を身に付ける。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
筆記用具・メモ帳										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (4/17) (4/19)	【到達目標】				⑨ (6/19) (6/21)	【到達目標】				
	・目標設定 ・内定後のルールについて、企業様とのやり取りについて学び実際に良い印象を与えられるようになる (お礼状・各種書類送付方法・メール・電話) 【小テスト2点】お礼状作成:学内職員へ記入					ゲスト(明治安田生命相互会社:小山様)マナー教育 【小テスト3点】振返りシート				
② (4/24) (4/26)	【到達目標】				⑩ (6/26) (6/28)	【到達目標】				
	名刺交換について学び、適切な対応ができるようになる① 【小テスト2点】名刺デザイン案提出					お客様からのクレーム対応力をつける、謝罪のお手紙の書き方を学び理解する 【小テスト3点】振返りシート 学園祭準備				
③ (5/8) (5/10)	【到達目標】				⑪ (7/3) (7/6) (7/1)	【到達目標】				
	名刺交換について学び、適切な対応ができるようになる② 【小テスト3点】名刺完成(学年交流会で実践) 学園祭準備					ゲスト(横山様) 1限1組・2限2組 【小テスト3点】振返りシート				
④ (5/15) (5/17)	【到達目標】				⑫ (7/10) (7/12)	【到達目標】				
	社会人としてのマナー、冠婚葬祭について理解する 【小テスト3点】振返りシート 学園祭準備					学園祭準備 ベルコン準備・練習 【小テスト3点】ベルコンに向けて意気込み				
⑤ (5/22) (5/24)	【到達目標】				⑬ (7/17) (7/19) (7/23)	【到達目標】				
	～学年交流会に向けて～ チームで働くうえで大切な重要となることを知り・組織図について理解を深め、職場での上下関係を学び働いた先をイメージできるようになる 【小テスト3点】本日の気づき・感想					ベルコン準備・セッティング ※ベルコン提出物締切 【小テスト3点】セッティング、事前提出物の完成度				
⑥ (5/29) (5/31) (5/27)	【到達目標】				⑭ (8/21) (8/23)	【到達目標】				
	1・2年生交流会 【小テスト3点】交流会目標シートの振返り					* 内定者・未内定者ガイダンス:学生支援センター 定期試験 練習 【小テスト3点】グループを決め発表しあいフィードバックをしあう 【定期テスト】筆記20:前期の内容まとめ				
⑦ (6/5) (6/7) (6/3)	【到達目標】				⑮ (8/28) (8/30)	【定期試験】60				
	ゲスト(横山様) 1組1限・2組2限 【小テスト3点】振返りシート					内定者(内定先企業) 未内定者(受験予定企業・好きな企業)の大切にしていること、商品をお客様に合わせた商品を交えプレゼンテーションを行い、商品知識・プレゼン力を発揮する。 【定期テスト】発表:20 提出物:20				
⑧ (6/12) (6/14)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】					
	先輩・上司への手土産、会食のマナーを学び1人の女性として好印象をあたえられるようになる 【小テスト3点】振返りシート 学園祭準備				●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)					
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					

講義シラバス									
科目名	キャリア開発 (接客＆社会人基礎教育)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客マナー、化粧品検定、エアブラシメイク等の授業を担当。口						
【授業を通じての到達目標】									
サービス接客検定3級の合格を目指すとともに社会人基礎力を身に付け、3年後5年後の目標設定を行いキャリア形成に必要なことを学び理解する									
【学習内容】									
サービス接客検定3級 基本的なサービスの知識(専門知識、一般知識他)									
接客者に求められている対人技能(身だしなみ、話し方、所作他)、ビジネスマナーの基本を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
サービス接客検定3級(公式テキスト・実問題集) 筆記用具					検定合格を目指して、自身で覚える工夫をする。宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】2 サービス接客検定の概要、ビジネスマナーの必要性を理解できるようになる 授業内容を理解し、自身の目標が立案できるようになる				⑨ (6/18)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 話し方 接遇用語・基本的な話し方・提示、説明の仕方について理解できるようになる			
② (4/23)	【到達目標】2 サービス接客検定 サービススタッフの資質 必要とされる要件について理解できるようになる				⑩ (6/25)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 服装 接客者としての適切な服装について理解できるようになる			
③ (5/7)	【到達目標】3 サービス接客検定 サービススタッフの資質 従業員要件について理解できるようになる				⑪ (7/2)	【到達目標】3 サービス接客検定 実務技能 問題処理 問題処理について理解できるようになる			
④ (5/14)	【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 サービス知識 意義・機能・種類について理解できるようになる				⑫ (7/9)	【到達目標】3 サービス接客検定 実務技能 環境整備 環境整備について理解できるようになる			
⑤ (5/21)	【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 従業知識 商業用語・経済用語について理解できるようになる				⑬ (7/16)	【到達目標】3 サービス接客検定 実務技能 金品管理 金品管理について理解できるようになる			
⑥ (5/28)	【到達目標】3 サービス接客検定 一般知識 社会常識 社会常識について理解できるようになる				⑭ (8/20)	【到達目標】3 サービス接客検定 実務技能 社交業務 金品社交業務について理解できるようになる			
⑦ (6/4)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 人間関係 一般的人間関係について理解できるようになる				⑮ (8/27)	【定期試験】60 サービス接客3級 これまでの授業で身につけた知識をペーパーテストで確認			
⑧ (6/11)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 接遇知識 対人心理・接客者としてのマナーの心得について理解できるようになる				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点 評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る 授業出席・遅刻の厳重管理と指導									

講義シラバス									
科目名	トレンドコスメ&メイクアップテクニックⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	松丸 亜弥美	講師 プロフィール	ヘアメイクサロン経営。テレビ、広告、ブライダル、撮影なども行っている。						
【授業を通じての到達目標】									
メイクアップの基礎知識を基に応用テクニックを(テーマに合ったメイクや年齢別のメイクテクニック)を学びセルフメイク・モデルへのメイクアップが出来るようになる									
【学習内容】									
様々のコスメを使い、メイクの技術アップを目指す									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式・筆記用具・ノート									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】小テスト2点 オリエンテーション・春カラーを使って相モデルへメイクを行う				⑨ (6/18)	【到達目標】小テスト3点 相モデルの骨格を意識し似合うチークののせ方を学ぶ			
② (4/23)	【到達目標】小テスト2点 ベースメイクアイテムの説明(下地・ファンデーション)ツヤ肌メイクを行う(ハイライト)				⑩ (6/25)	【到達目標】小テスト4点 囲みアイシャドウでモードメイクを行う			
③ (5/7)	【到達目標】小テスト2点 ベースメイクアイテムを使ってマット肌になるようメイクを行う(シェーディング)				⑪ (7/2)	【到達目標】小テスト3点 リップのテクスチャーの違いでの見え方の違い、綺麗な口紅ののせ方			
④ (5/14)	【到達目標】小テスト2点 アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる(縦幅意識のグラデーション)				⑫ (7/9)	【到達目標】小テスト3点 西村先生によるパーソナルカラーの授業			
⑤ (5/21)	【到達目標】小テスト2点 アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる(横幅意識のグラデーション)				⑬ (7/16)	【到達目標】小テスト3点 モデルに似合うカラーを選んでメイクを行う			
⑥ (5/28)	【到達目標】小テスト3点 眉メイク～相モデルに似合う眉毛を綺麗に描く				⑭ (8/20)	【到達目標】小テスト4点 定期試験対策授業			
⑦ (6/4)	【到達目標】小テスト3点 眉メイク～相モデルに似合う眉毛を綺麗に描く				⑮ (8/27)	【定期試験】60 テーマに沿って相モデルに似合うメイクを時間内に仕上げる			
⑧ (6/11)	【到達目標】小テスト4点 西村先生によるパーソナルカラーの授業				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物は自己管理不十分とみなし、小テストよりマイナスにする。									

講義シラバス									
科目名	ネイルテクニックⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山本 麻美	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり 携わる						
【授業を通じての到達目標】									
ジェルネイル・ネイルアートを学び、トレンドに敏感になり様々なデザインを作成し、対客で施術ができるようになる									
【学習内容】									
ジェルネイル・ネイルアートの技術の習得、トレンドに敏感になり様々なデザインを作成し、対客で施術ができるよう練習 ポリッシュカラーリング、ファイリングも対応できるように再練習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイル教材一式、ノート、筆記用具、アート用品、雑誌など					自主練習、デザインの参考資料準備など				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17・ 19)	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリングが綺麗に仕上げる事が出来るようになる (身だしなみも気をつけ、相モデル練習)				⑨ (6/19・ 21)	【到達目標】 雑誌やSNSなどからデザインを参考に、デザインを考案し、チップに施すことが出来るよ うになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点			
② (4/24・ 26)	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリングがお客様に施術出来るレベルになる (相モデル練習)				⑩ (6/26・ 28)	【到達目標】 ジェルカラーリング、アートで自分のネイルを仕上げる事が出来るようになる 小テスト5点			
③ (5/8・ 10)	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリング、アートがお客様に施術出来るレベルになる (相モデル練習) 小テスト5点				⑪ (7/3・5)	【到達目標】 ジェルカラーリングとアートをお客様に施術し綺麗に出来るようになる (相モデルで練習)			
④ (5/15・ 17)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの方法で、自分のネイルを仕上げる事が出来るようになる (チップで練習し自分の爪に施す)				⑫ (7/10・ 12)	【到達目標】 ジェルカラーリングとアートをお客様に施術し綺麗に出来るようになる (相モデルで練習)			
⑤ (5/22・ 24)	【到達目標】 ファッションなどから得たデザインをチップに施す事が出来るようになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点				⑬ (7/17・ 19)	【到達目標】 ジェルカラーリングとアートをお客様から希望を聞き、提案して施術が出来るようになる (相モデルで練習) 小テスト5点			
⑥ (5/29・ 31)	【到達目標】 シチュエーションに合わせてデザインを考案し、チップに施す事が出来るようになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点				⑭ (8/21・ 23)	【到達目標】 コラーージュの作成をネイルデザインを考案しながら作ることが出来るようになる			
⑦ (6/5・7)	【到達目標】 ブライダルに合わせたデザインを参考にし、チップに施す事が出来るようになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点				⑮ (8/28・ 30)	【定期試験】60 考案したデザインをチップ10枚1セット作成			
⑧ (6/12・ 14)	【到達目標】 季節に合わせてデザインを考案し、チップに施す事が出来るようになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物をしない 授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく									

講義シラバス									
科目名	エステテックⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	エステライセンスクース卒業生、CIDESCOインターナショナルエステティシャン卒業後、市内ホテル専属エステサロンにて勤務。日本人～海外の方々へエステ・メイク・ネイルと幅広く担当。現在は、有名芸能人や有名タレントも多く来店される体質・肌質改善をメインとしたエステサロンにてマネージャーとして勤務。接客・施術・新人育成に携わっている。						
【授業を通じての到達目標】									
認定ボディエステティシヤンの合格を目指す									
ボディの機器の効果・目的を理解し、機器を使用した施術が出来るようになる									
【学習内容】									
美容・健康に関する知識を幅広く身に付け、自分という素材を磨く。 接客・施術・モデル(体感)を通して、エステティックを楽しみながら学ぶ。 スキンタッチによる、より深いコミュニケーション力を身に付ける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教科書(Ajesthe、AEA) その他配布資料、クリアファイル 筆記用具、メモ帳					授業内容の復習・まとめ(宿題) 技術練習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 1組 (4/17) 2組 (4/19)	【到達目標】 資料配布(シラバス、持ち物リスト、注意事項、実技の流れ) シラバス・スケジュール・身だしなみ、ワゴン・ベッドセッティング(ボディver.)の確認 技術チェック…下肢後面マッサージ 宿題配布…ご案内・誘導、コンサルテーション ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点 (身だしなみ、セッティング、忘れ物)				⑨ 1組 (6/19) 2組 (6/21)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ G5 ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点 (宿題回収、低周波の技術チェック、口頭試問)			
② 1組 (4/24) 2組 (4/26)	【到達目標】 《より高い接客力を身に付ける》 各自作成した資料を元に、より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 技術チェック…デコルテ・上肢マッサージ ★小テスト 2点 (宿題回収、ご案内・誘導、コンサル)				⑩ 1組 (6/26) 2組 (6/28)	【到達目標】 《ボディマッサージ 応用》 より実践的なマッサージ技術を身に付ける 《認定ボディ試験対策》 試験例題 ★小テスト 3点 (マッサージ)			
③ 1組 (5/8) 2組 (5/10)	【到達目標】 《より高い接客力を身に付ける》 各自作成した資料を元に、より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 技術チェック…下肢前面・後面マッサージ ★小テスト 2点 (下肢後面マッサージ)				⑪ 1組 (7/3) 2組 (7/5)	【到達目標】 《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 《認定ボディ試験対策》 試験例題 ★小テスト 3点 (口頭試問)			
④ 1組 (5/15) 2組 (5/17)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ ホットストーン ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…ホットストーンについて ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点 (身だしなみ、セッティング)				⑫ 1組 (7/10) 2組 (7/12)	【到達目標】 《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 《認定ボディ試験対策》 試験例題 ★小テスト 3点 (口頭試問)			
⑤ 1組 (5/22) 2組 (5/24)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ ホットストーン ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点 (宿題回収、ホットストーン技術チェック、口頭試問)				⑬ 1組 (7/17) 2組 (7/19)	【到達目標】 《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 《認定ボディ試験対策》 試験例題 ★小テスト 4点 (コンサル、通し技術チェック、口頭試問)			
⑥ 1組 (5/29) 2組 (5/31)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ G5 ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…G5について ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点 (身だしなみ、セッティング)				⑭ 1組 (8/21) 2組 (8/23)	【到達目標】 《認定ボディ試験対策》 試験例題 ★小テスト 3点 (夏休みの宿題回収)			
⑦ 1組 (6/5) 2組 (6/7)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ G5 ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点 (宿題回収、G5の技術チェック、口頭試問)				⑮ 1組 (8/28) 2組 (8/30)	【定期試験】60 ★筆記試験 (Ajesthe認定ボディエステティシヤン資格試験) ※併願受験者は、共通・ボディ問題のみ定期試験分として換算口			
⑧ 1組 (6/12) 2組 (6/14)	【到達目標】 《ボディ機器 ～ 低周波 ～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…低周波について ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点 (身だしなみ、セッティング)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
身だしなみ、持ち物については毎回チェックを行う。 不足があった場合は、小テストから減点とする。									

講義シラバス									
科目名	アロマセラピー	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	棚村 弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
クラフト作りやオリジナルアロマオイル作りを通し、アロマセラピーを生活に取り入れることができるようになる。アロマセラピーの知識を活かし、対客においてアロマトリートメントが出来るようになる。									
【学習内容】									
香りを美容や健康に役立てるようになる。 自分の体調管理に役立てるようになる。 アロマセラピーを仕事に活かせるようになる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画			日時	授業計画				
① (4/18)	【到達目標】			⑨ (6/20)	【到達目標】				
	(オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する(アロマセラピーの仕事とは) アロマセラピーを理解し活用できるようになる				アロマセラピーの作用(ゼラニウムはお助けアロマ!) 精油の効果を理解し活用できるようになる (3点)				
② (4/25)	【到達目標】			⑩ (6/27)	【到達目標】				
	精油の活用法/安全性を学び理解することが出来るようになる(ペパーミントで頭スッキリMS) 精油を使用してトリートメント実践(3点)				アロマセラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!) 精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)				
③ (5/9)	【到達目標】			⑪ (7/4)	【到達目標】				
	①アロマセラピーの作用・仕組み(嗅覚器から脳へ・皮膚浸透)精油ランキング(ラベンダー・オレンジ・ゼラニウム・ベルガモット・フランキンセンス) 精油の効果を理解し活用できるようになる (3点)				アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア精油の効果を理解し活用できるようになる 手作りアロマを作成する (好きな香りでアロマディフューザー)(3点)				
④ (5/16)	【到達目標】			⑫ (7/11)	【到達目標】				
	アロマセラピーの作用(ローズの香りは魅力アップ!) 精油の効果を理解し活用できるようになる (3点)				アロマセラピーの作用(グレープフルーツでデトックス!) 精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)				
⑤ (5/23)	【到達目標】			⑬ (7/18)	【到達目標】				
	アロマセラピーの作用(ローズマリーは肌トラブル改善!)) 精油の効果を理解し活用できるようになる (3点)				アロマセラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!) 精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)				
⑥ (5/30)	【到達目標】			⑭ (8/22)	【到達目標】				
	アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア精油の効果を理解し活用できるようになる 手作りアロマを作成する(アロマスプレー)(3点) (朝にスッキリ目覚められるローズマリー・レモンアロマ)				効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ) ※実践				
⑦ (6/6)	【到達目標】			⑮ (8/29)	【定期試験】60				
	アロマセラピーの作用(ラベンダーでイライラ解消!) 精油の効果を理解し活用できるようになる (3点)				効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ) ※実践				
⑧ (6/13)	【到達目標】			【成績評価の方法と基準】					
	アロマセラピーの作用(ネロリでホルモンバランスが整う!) 精油の効果を理解し活用できるようになる (手作りパルファン)(3点)			●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	ネイルサティフィケート (ジェル中級)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	大窪 史子 平川 恵子	講師 プロフィール	大窪:日本ネイリスト協会本部認定講師。ネイルアトリエmipccip主宰。技術指導のほか、コンテスト審査,検定審査,セミナー講師,ネイルメーカーの技術デモ担当など。 平川:日本ネイリスト協会本部認定講師。長きにわたり自宅ネイルサロン経営の傍ら、専門学校での技術指導を続ける。ネイル施術の他、ネイリスト・ジェル検定試験官、着物着付けなど多岐に渡り活動中。						
【授業を通じての到達目標】									
JNAネイリスト検定初級、または中級の合格を目指す									
【学習内容】									
ジェルネイル検定実技課題となっているジェルネイルテクニックの練習と筆記課題の学習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイル教材一式,JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～,ノート、筆記用具,ハサミ					実技や筆記学習の習得状況に応じて、宿題を出す場合がある				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 ジェルネイル検定の概要と実技の流れを理解し、ジェルカラーリングテクニックを学ぶ 初級→ワンカラーのジェルカラーリングができるようになる 中級→グラデーションのジェルカラーリングができるようになる 小テスト(3点)テーブルセッティング				⑨ (6/20)	【到達目標】 ジェルネイル硬化の仕組みと材料学を学び、筆記抜粋問題を解くことができるようになる 後半実技を通し、練習課題を見つける 小テスト(5点)材料学筆記			
② (4/25)	【到達目標】 ジェルカラーリングテクニックを学ぶ 初級→ピーcockアートができるようになる 中級→ジェルフレンチネイルができるようになる 小テスト(3点)ワンカラー&ピーcockアート または フレンチ&グラデーション				⑩ (6/27)	【到達目標】 苦手工程を中心に練習し、合格レベルの施術ができるようになる			
③ (5/9)	【到達目標】 これまでに学んだジェルカラーリング・アートを、指定された時間内に仕上げるができるようになる 小テスト(3点)カラーリング・アート10本				⑪ (7/4)	【到達目標】 筆記模擬試験,全工程練習 合格に向けた学習・練習課題をみつける 小テスト(3点)筆記			
④ (5/16)	【到達目標】 初級→後半実技の全工程を通して練習し、スムーズに施術が進められるようになる 中級→ジェルスカルプチュアの手順を学び、スムーズに装着できるようになる 小テスト(3点)後半実技 または ジェルスカルプチュア				⑫ (7/11)	【到達目標】 人の手へのジェルネイル装着・除去がスムーズにできるようになる 小テスト(3点)ジェルネイル装着			
⑤ (5/23)	【到達目標】 後半実技の全工程の通し練習 初級→施術の進行状況に合わせて臨機応変に作業手順を変えるなど、より効率よく進めることができるようになる 中級→手順を組み立て、スムーズに施術が進められるようになる 小テスト(3点)後半実技				⑬ (7/18)	【到達目標】 人の手へのジェルネイル装着・除去が時間内ににできるようになる 小テスト(3点)ジェルネイル装着			
⑥ (5/30)	【到達目標】 ネイルケアへの理解を深め、安定した施術ができるようになる 小テスト(3点)ネイルケア工程別				⑭ (8/22)	【到達目標】 セッティング,失格・減点事項,持ち物などの確認をし、試験に臨む準備を整える			
⑦ (6/6)	【到達目標】 ネイルケアの練習をし、合格レベルの施術ができるようになる 小テスト(5点)ネイルケア全工程				⑮ (8/29)	【定期試験】60 ジェルネイル検定試験 マナーを守り厳粛な姿勢で試験に臨み、実技・筆記ともに合格する			
⑧ (6/13)	【到達目標】 人の手へのジェルネイル装着・除去ができるようになる 小テスト(3点)ジェル装着				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業開始までにセッティングを済ませておくこと									

講義シラバス									
科目名	コスメエチュード (レベル2:検定対策)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
化粧品について学び、化粧検定2級の合格を目指す									
【学習内容】									
化粧品検定3級(自分の知識を正す)合格し、 2級範囲 皮膚の構造や肌悩みに対する化粧品の選び方やメイク方法、美肌に導く美容知識を習得できるようになる□ □									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
化粧品検定2級・3級対策テキスト(コスメの教科書)・問題集・筆記用具・ノート					2級検定合格を目指し、自身で覚える為の工夫をする。宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】2 授業内容を理解し、自身の目標設定を行う 間違えがちな美容知識を学ぶ、今日からすぐ実践できる知識を習得する クレンジング・洗顔の基本を理解できるようになる				⑨ (6/18)	【到達目標】3 ＜メイクアップの基本テクニック＞ 検定における手順と肌悩みに応じた化粧品の使い方を習得する			
② (4/23)	【到達目標】2 化粧水・乳液／クリーム・美容液の基礎知識 勘違いがちな肌悩みの対処法／スペシャルケアに関する疑問 日焼け止めの基本を理解できるようになる				⑩ (6/25)	【到達目標】3 ＜これを知っておけば美肌への近道＞ 肌を劣化させる様々な要因(外的要因・内的要因)を理解できるようになる			
③ (5/7)	【到達目標】3 メイクアップの基本～ヘアケアの基本手や爪の特徴／ 日本・海外の化粧品の違いについて理解できるようになる ＜3級検定資格試験＞				⑪ (7/2)	【到達目標】3 ＜紫外線 正しい知識で完全ガード＞ 紫外線が肌に与える影響 種類・紫外線量、日焼け止めの選び方を理解できるようになる			
④ (5/14)	【到達目標】3 皮膚の構造:断面図で皮膚の成り立ち／皮膚のしくみと働きを理解できるようになる				⑫ (7/9)	【到達目標】3 ＜筋肉と骨格とリンパの基礎知識＞ 化粧品効果的なマッサージの必要性と方法 ＜身体の生理作用と美しい肌をつくる＞生活習慣について理解できるようになる (睡眠／食事＆飲み物／運動／入浴)			
⑤ (5/21)	【到達目標】3 真皮のしくみ／皮膚の機能 肌タイプ・季節と肌乾燥の原因とお手入れを理解できるようになる				⑬ (7/16)	【到達目標】3 模擬テスト 化粧品検定を振り返り、自身の苦手箇所と今後の課題を理解できるようになる			
⑥ (5/28)	【到達目標】3 ＜肌の手入れと正しい知識＞ 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ ニキビ／毛穴の種類を知り、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる				⑭ (8/20)	【到達目標】3 模擬テスト 3級・2級内容総復習 苦手箇所を理解し、課題クリアできるようになる			
⑦ (6/4)	【到達目標】3 ＜肌の手入れと正しい知識＞ 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ シミ／くすみの種類を知理、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる				⑮ (8/27)	【定期試験】60 検定試験 日本化粧品検定実施 2級受講 試験時間50分 60問			
⑧ (6/11)	【到達目標】3 ＜肌の手入れと正しい知識＞ 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ くま／しわ・たるみの種類を知り、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物、授業受講姿勢についての指導 必要項目は、メモを取る 授業出席・遅刻の厳重管理と指導									

講義シラバス									
科目名	カウンセリング&プレゼンテーションⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	和田 壘	講師 プロフィール	横浜の大手結婚式会場でウエディングプランナーとして勤務。後に結婚式をはじめとした司会とマナー講師を兼業。現在はフリーウエディングプランナー兼フォトディレクターとして結婚写真のディレクションを行う。また結婚相談所にて婚活カウンセラーも兼業。一般・ビジネスマナーをベースに接客販売におけるコミュニケーションを通じたカウンセリングに関する授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
顧客に対しての商品説明(商品販売)が出来るようになる。 商品販売に必要な手法を学ぶ									
【学習内容】									
接客販売員としての職務を理解し、商品知識、ヒアリング、カウンセリング、営業シナリオ(プレゼン)の作成と使用方法を習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ノート・筆記用具・配布プリント					定期的なミニレポート・課題提出・実践				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】2点 シラバスの説明 「接客販売・カウンセリング」の基本を理解する。				⑨ (6/20)	【到達目標】3点 クレンジング・洗顔を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。			
② (4/25)	【到達目標】3点 接客員としてポジティブ思考へ変換する方法を身につけ、商品販売の為のカウンセリングの基本的な手法を学ぶ。				⑩ (6/27)	【到達目標】3点 化粧水・乳液・クリームを販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。			
③ (5/9)	【到達目標】2点 「好かれる接客員」「話したくなる接客員」の話し方のポイントを知り、顧客に合わせた対応方法を考えることができるようになる。				⑪ (7/4)	【到達目標】3点 美容液やパックなどのスペシャルケア商品を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。			
④ (5/16)	【到達目標】3点 販売商品の情報収集を行ういセールストーク&テクニックを使い、販売のロールプレイングに向けて自らの接客シナリオを完成させる。 また、ロールプレイングの役割について学ぶ。				⑫ (7/11)	【到達目標】3点 下地・ファンデーション・パウダーを販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。			
⑤ (5/23)	【到達目標】3点 理想の接客シナリオの実践/ロープレイング 販売員・お客様・評価者 それぞれの視点でロールプレイングを行い顧客満足度について考察する				⑬ (7/18)	【到達目標】3点 アイシャドウやチーク、リップなどのカラー商品を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。			
⑥ (5/30)	【到達目標】3点 ロールプレイングの総括と実践に向けたよりリアルなプレゼン方法を身につける				⑭ (8/22)	【到達目標】3点 授業で学んだ接客スキルを活かしお出迎えから商品クロージングまでを考え、接客ロールプレイングを行う。			
⑦ (6/6)	【到達目標】3点 お客様をお出迎えし、スムーズにコミュニケーションを取り自然な流れで商品紹介に繋げる接客スキルを身に付ける。				⑮ (8/29)	【定期試験】60 お客様をお出迎え→コミュニケーション→商品の提案→クロージングまでを行う。笑顔、声のトーン、トーク内容、立ち振る舞い、言葉遣いなど評価項目とする。			
⑧ (6/13)	【到達目標】3点 商品の特徴や良さを自分で調べ、接客に活かせるトークを制作、プレゼンし、商品提案に活かせるようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト16点 ●評価方法 小テスト、レポート等				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理 言葉遣い、立ち居振る舞い等、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	サロンワークⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	棚村 弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
サロン運営の基本を学ぶ。接客・おもてなし・クレーム対応について理解を深め、対価に見合う対応の重要性を理解する									
【学習内容】									
①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する③実践を生かし現場で即戦力になる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】				⑨ (6/20)	【到達目標】			
	(オリエンテーション) 今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する サロンワークの流れを把握する メニュー考案					プレオープン(後半) 友人・家族をご招待 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)			
② (4/25)	【到達目標】				⑩ (6/27)	【到達目標】			
	集客・顧客満足を理解して目標到達を確認する(店長・副店長・リーダーを決める)(3点)					サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージをつける。技術練習(エステ・メイク・ネイル)見直し点(3点)			
③ (5/9)	【到達目標】				⑪ (7/4)	【到達目標】			
	サロン名・メニューを考案(サロンビジョン) 案内状・アンケートの内容作成・金額設定(3点) 役割分担説明					サロンオープン(前半) 売上計上 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)			
④ (5/16)	【到達目標】				⑫ (7/11)	【到達目標】			
	サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージをつける。技術練習(エステ・メイク・ネイル)(3点)					サロンオープン(後半) 売上計上 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)			
⑤ (5/23)	【到達目標】				⑬ (7/18)	【到達目標】			
	サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージをつける。技術練習(エステ・メイク・ネイル)(3点)					サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージをつける。技術練習(エステ・メイク・ネイル)見直し点(5点)			
⑥ (5/30)	【到達目標】				⑭ (8/22)	【到達目標】			
	サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージをつける。技術練習(エステ・メイク・ネイル)(3点)					サロンオープン(前半)定期試験 売上計上 ミーティング(改善点・今後の見直し)			
⑦ (6/6)	【到達目標】				⑮ (8/29)	【定期試験】60			
	サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(ホームケアの考案)(3点)					サロンオープン(後半)定期試験 売上計上 ミーティング(改善点・今後の見直し)			
⑧ (6/13)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】				
	プレオープン(前半) 友人・家族をご招待 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)				●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	(集中)産学連携プログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	集中	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。						
【授業を通じての到達目標】									
企業から業界について学び、連携した活動を通して業界をしる									
【学習内容】									
TOPサロンゼミ・企業ゼミ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具									
日時	授業計画			日時	授業計画				
① (7/24)	【到達目標】 ベルエポックコンテスト学内予選			⑨ (7/27)	【到達目標】 学園祭(一般開催)				
② (7/24)	【到達目標】 ベルエポックコンテスト学内予選			⑩ (7/27)	【到達目標】 学園祭(一般開催)				
③ (7/24)	【到達目標】 ベルエポックコンテスト学内予選			⑪ (7/27)	【到達目標】 学園祭(一般開催)				
④ (7/26)	【到達目標】 学園祭(学内開催)			⑫ (9/17)	【到達目標】 就職ガイダンス				
⑤ (7/26)	【到達目標】 学園祭(学内開催)			⑬ (10/15)	【到達目標】 TOPサロンゼミ				
⑥ (7/26)	【到達目標】 学園祭(学内開催)			⑭ (11/12)	【到達目標】 ベルエポックコンテスト本選				
⑦ (7/26)	【到達目標】 学園祭(学内開催)			⑮ (1/29)	【定期試験】60 終了式				
⑧ (7/27)	【到達目標】 学園祭(一般開催)			【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									